

## 平成22年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実施状況について

(3月末見込)

事業名	H22予算額 [ 森林税基金繰入額 ] (千円)	担 当 課	頁
1 みんなで支える里山整備事業	[ 1,091,670 534,918 ]	森林づくり推進課	2
2 地域で進める里山集約化事業	[ 52,500 52,500 ]	信州の木振興課	3
3 高度間伐技術者集団育成事業	[ 6,000 6,000 ]	信州の木振興課	4
4 森林づくり推進支援金	[ 130,000 130,000 ]	森林政策課	5
5 間伐材利用の環モデル事業	[ 2,500 2,500 ]	信州の木振興課	6
6 みんなで支える森林づくり推進事業	[ 8,178 8,178 ]		
① 広報・普及啓発費	[ 3,685 3,685 ]	森林政策課	7
② 県民会議・地域会議開催費	[ 4,493 4,493 ]	森林政策課	8
7 森林の里親促進事業	[ 956 956 ]	信州の木振興課	9
8 地球温暖化防止吸収源対策推進事業	[ 480 480 ]	森林づくり推進課	10
9 カーボンオフセットシステム構築事業	[ 1,170 1,170 ]	信州の木振興課	11
10 木育推進事業	[ 9,500 9,500 ]	信州の木振興課	12
計 10事業	[ 1,302,954 746,202 ]		

# 1 みんなで支える里山整備事業

森林づくり推進課

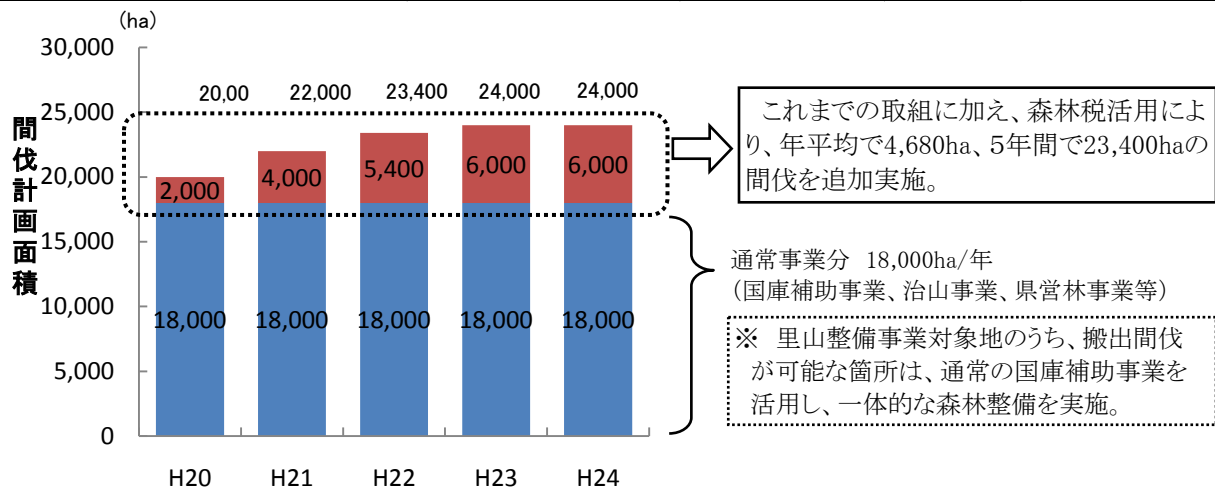
## 1 事業の概要

### (1) 目的

これまで整備が進めにくかった集落周辺の里山の機能回復を重点的に進めるため、長野県森林づくり県民税による財源を活用し、集落をあげて間伐を面的に推進する。

### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	計画面積	補助率	予算額
里山のうち、集落周辺に位置し、家屋や公共施設等の保全上重要な小流域の範囲で、市町村が必要と認める森林において行う間伐等	市町村、森林組合、NPO法人、森林所有者の団体等	5,400ha	9/10以内	1,091,670千円



## 2 地方事務所別実施状況

県内各地の里山のうち、出来るだけ県民の目に見える箇所等を優先的に実施し、実施後は横断幕や看板を設置することでPRしている。

(3月末見込)

地方事務所	実施市町村数	実施面積
佐久	11	600 ha
上小	4	450 ha
諏訪	5	216 ha
上伊那	8	625 ha
下伊那	14	707 ha
木曾	6	398 ha
松本	8	540 ha
北安曇	4	620 ha
長野	9	707 ha
北信	6	550 ha
計	75	5,413 ha



## 2 地域で進める里山集約化事業

信州の木振興課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

小規模個人有林が多く、荒廃が進んでいる里山の森林整備を進めるため、区や集落などの地域等が主体となり、里山整備計画の樹立や森林所有者の同意を得る活動を支援する。

#### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	計画面積	交付単価	予算額
里山整備計画の樹立と森林所有者から森林整備の同意を得る活動に対して助成	自治会(区、集落等) 森林整備委員会、 森林組合等	3,500ha	15,000 円/ha	52,500千円

### 2 地方事務所別実施状況

自治会等の地域住民や、地域の協力を得て森林組合等の事業体により、3,500haの里山集約化に取り組んでいる。

(3月末見込)

地方事務所	実施市町村数	団地数	集約化見込面積	森林所有者数	執行見込額(千円)
佐久	10	18	346.0 ha	623 人	5,190
上小	4	20	273.0 ha	465 人	4,095
諏訪	4	11	96.0 ha	471 人	1,440
上伊那	8	29	526.0 ha	1,028 人	7,890
下伊那	13	26	459.0 ha	489 人	6,885
木曾	4	10	194.0 ha	231 人	2,910
松本	8	34	500.0 ha	593 人	7,500
北安曇	3	3	220.0 ha	137 人	3,300
長野	7	37	638.0 ha	1,642 人	9,570
北信	5	11	248.0 ha	553 人	3,720
計	66	199	3,500.0 ha	6,232 人	52,500



集落説明会の開催



所有者立ち会いによる境界確認

### 3 高度間伐技術者集団育成事業

信州の木振興課

#### 1 事業の概要

##### (1) 目的

集中的な間伐実施の中核的担い手として、森林所有者への提案等ができる人材や、低コストで効率良く間伐できる人材の育成を支援する。

##### (2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	予算額
施業プランナーの育成	森林の団地的な管理、経営、企画、森林所有者への提案等ができる人材の育成	森林組合、林業者で組織する団体等	1/2以内	1,000千円
実践的林業機械総合オペレーター育成	作業路と高性能林業機械を組み合わせ、低コストで効率よく間伐を実施できる人材を育成			3,500千円
普及啓発	効率的な間伐技術の普及啓発の支援、森林組合の長期施業受託や施業集約に係る普及啓発			1,500千円
計				6,000千円

#### 2 地方事務所別実施状況

平成22年度は、県内20事業体（森林組合14、林業事業体等5、県森林組合連合会）で事業を実施し、各事業体の課題に対応した育成研修等に取り組んでいる。

(3月末見込)

区分	実施事業体	事業費 (千円)	補助金 (千円)	事業内容			事業実施 状況
				施業P育成	総合OP育成	普及啓発	
佐久	佐久森林組合	800	400	○	○	○	H20～H22
	南佐久中部森林組合	1,000	500	○	○		H22(新規)
	佐久地域高能率間伐材搬出システム開発グループ	900	450	○	○		H21～H22
	南佐久北部森林組合	900	450	○	○		H21～H22
上小	信州上小森林組合	900	450	○	○	○	H20～H22
諏訪	諏訪森林組合	250	125		○	○	H20～H22
	緑化創造舎	150	75		○		H22(新規)
上伊那	上伊那森林組合	900	450	○	○	○	H20～H22
	NPO法人森林環境	400	200		○		H22(新規)
下伊那	飯伊森林組合	200	100		○	○	H20～H22
	根羽村森林組合	900	450	○	○	○	H21～H22
木曾	木曾森林組合	475	238		○	○	H20～H22
	南木曾町森林組合	125	63		○		H22(新規)
松本	松本広域森林組合	550	275	○	○	○	H20～H22
北安曇	大北森林組合	500	250	○			H20～H22
	山仕事創造舎	250	125		○	○	H20～H22
長野	長野森林組合	700	350	○	○	○	H20～H22
	北信木材生産センター	1,000	500		○		H20～H22
北信	栄村森林組合	500	250	○	○		H22(新規)
	北信州森林組合						H20～H21(完)
全県	長野県森林組合連合会	600	300			○	H20～H22
計	21(20)事業体	12,000	6,000	11事業体	18事業体	10事業体	20事業体

## 4 森林づくり推進支援金

森林政策課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

地域固有の課題に対応した、森林整備の推進や間伐材の利用促進等を行うための市町村の取組を支援する。

#### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	補助率	予算額
地域の実情、固有の課題や住民ニーズに対応した森林づくり関連施策で、森林づくり県民税の趣旨に即した事業 ①森林整備の推進、②間伐材利用の促進、 ③県民参加による森林づくりの促進、④特認事業	市町村	10/10以内 (ハード事業は2/3以内)	130,000千円

### 2 地方事務所別実施状況

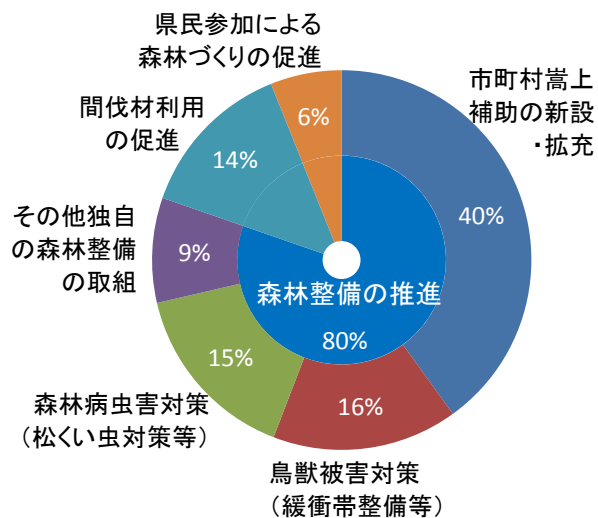
(3月末見込)

地方事務所	予算配分額 (千円)			項目別事業実施状況 (千円)				
	基本配分	重点配分	計	①森林整備	②木材利用	③県民参加	④特認事業	計
佐久	7,696	10,952	18,648	16,127		804		16,931
上小	4,366	4,974	9,340	7,172	3,206	872		11,250
諏訪	5,306	3,956	9,262	7,856	95	111		8,062
上伊那	6,332	8,814	15,146	5,803	5,506	2,156		13,465
下伊那	9,726	9,796	19,522	15,835	3,354	1,146		20,335
木曾	3,703	5,523	9,226	7,454				7,454
松本	9,276	5,730	15,006	13,978	1,295	608		15,881
北安曇	3,584	4,728	8,312	10,847	178			11,025
長野	10,921	7,292	18,213	13,030	4,061	1,068		18,159
北信	4,090	3,235	7,325	6,540.0	898.0			7,438
計	65,000	65,000	130,000	104,642	18,593	6,765		130,000

#### 【具体的な事業内容】

- ◎ 森林整備の推進に関する事業  
市町村独自の森林整備への嵩上げ補助の新設や拡充、緩衝帯整備等の鳥獣被害対策、補助対象外の松くい虫被害対策、独自の森林整備等
- ◎ 間伐材利用の促進に関する事業  
公共施設等での木製品の利用展示等
- ◎ 県民参加の森林づくりの促進に関する事業  
森林体験活動や森林学習活動への支援等
- ◎ 特認事業  
その他森林づくりに関連する施策で特に必要と認められる事業(今年度計画なし)

#### 平成22年度実施事業の割合



## 5 間伐材利用の環モデル事業

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

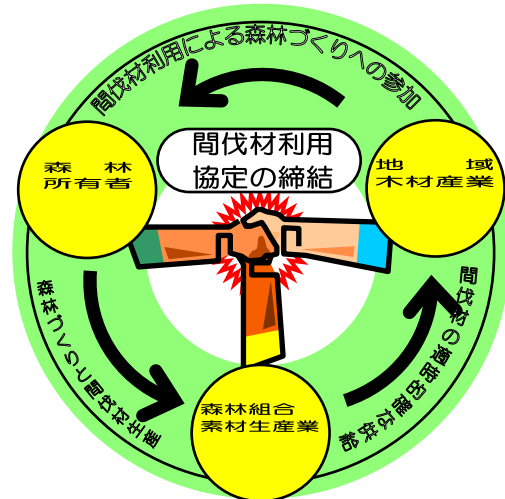
健全な森林の育成に向けて、地域の課題となっている間伐材の利用を進めるため、地域の関係者が協力して取り組む新たな仕組みづくりを、長野県森林づくり県民税活用事業として支援する。

#### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	補助	予算額
健全な森林の育成につながる地域における間伐材の利用に向けた協定の締結 ・県内5箇所モデル的に実施 ・1協定20ha以上かつ1,000m <sup>3</sup> /年以上 (四者協定は、4ha以上かつ200m <sup>3</sup> /年以上) ・協定期間:おおむね5年以上 ・取り組み内容の公表	間伐材利用協定者	500千円/箇所	2,500千円

#### (3) 事業の概要

森林づくりの推進に向けて課題となっている間伐材の利用を促進するため、間伐材の生産から利用に関わる地域の関係者が協定を締結し、安定的かつ確実に間伐材を利用する仕組みづくりを支援。



#### (4) 事業実施主体

間伐材利用協定者（森林所有者、森林組合・素材生産業又は建築業等）

### 2 地区別実施状況

(3月末見込)

区分	事業実施主体	事業実施状況
佐久	南佐久南部森林組合	南佐久南部森林組合が地域の森林をとりまとめ、カラマツ間伐材を(協)上小林材等へ供給する間伐材利用協定を策定。
上小	信州上小森林組合	信州上小森林組合が地域の森林をとりまとめ、カラマツ等間伐材を(協)上小林材等へ供給する間伐材利用協定を策定。
上伊那	上伊那森林組合	上伊那森林組合が地域の森林をとりまとめ、カラマツ等間伐材を、菅沼木材(株)等へ供給し、(株)フォレストコーポレーションが消費する間伐材利用協定を策定。
松本	征矢野建材(株)	松本地域とその周辺地域の森林組合が地域の森林をとりまとめ、アカマツ間伐材を征矢野建材(株)等へ供給する間伐材利用協定を策定。
北信	特定非営利法人 北信州森林と家をつなぐ会	北信州森林組合が地域の森林をとりまとめ、スギ、カラマツ間伐材を瑞穂木材(株)へ供給し、「北信州森林と家をつなぐ会」会員建設業者の住宅建築に利用する間伐材利用協定を策定。
計	5箇所	

## 6-1 広報・普及啓発費

森林政策課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

県民等に対し、長野県森林づくり県民税の仕組みや事業内容について周知を図るとともに、森林づくりに対する意識の醸成を図る。

#### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	予算額
<ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレット等や各種広報活用による普及啓発</li> <li>信州森林づくり応援ネットワークの取組</li> <li>地域ぐるみの森林づくりセミナーの開催</li> </ul>	県	3,685千円

### 2 事業実施状況

#### (1) リーフレット等の作成・配布

平成21年度の税活用事業による取組をまとめた「森林づくりレポート」を公表した。

このほか、平成20、21年度の成果を取りまとめたリーフレットをコンビニに設置、テレビでのスポットCM、テレビ番組への情報提供など、各種メディアを活用した広報活動を展開している。



リーフレット

#### (2) 地域ぐるみの森林づくりセミナーの開催

森林づくり県民税を活用した取組等を多くの県民の皆さんに御覧いただき、理解を深めていただくため、10から11月において県内10地域ごとに森林づくりセミナーを開催した。

県民税を活用した事業地の見学ばかりでなく、地域の木材をふんだんに使用した住宅の見学会等と組み合わせたツアーやケーブルテレビによる成果を放送した結果、約2万人に森林税の成果等を普及啓発することが出来た。



税を活用した森林づくりの見学



地域材の加工状況の見学



木工教室

#### (3) 信州・森林づくり応援ネットワークの取組

長野県魅力発信ブログの中に「信州・森林づくり応援ネットワーク（ブログ）」を開設し、県内の森林・林業に関係する団体（会員）の協力を得ながら県内のイベント情報を一元化して情報発信を行った。また、伊那市等において、会員と協力しながらイベントに参加して、森林づくり県民税の普及啓発を行った。さらに県政世論調査で森林づくり県民税の認知度の低い結果となった若年層に対してツイッターによる情報発信も行った。



森林づくり応援ネットワークイベント

## 6-2 県民会議・地域会議開催費

森林政策課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

県民の代表等による第三者機関を設置し、地域ニーズの集約や税活用事業の実施後の成果の検証等を実施する。

#### (2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	予算額
・みんなで支える森林づくり県民会議の開催 ・みんなで支える森林づくり地域会議の開催(10地方事務所単位)	県	4,493千円

### 2 設置及び開催状況

(3月末見込)

区分	委員構成(人)								開催状況(回)				
	学識経験	市町村	林業団体	森林所有者	経済団体	消費者団体	その他	計	開催計画数	実施済回数	次回開催予定	残計画	
県民会議	3	2	1		1	1	3	11	3	2	第3回 3/10	1	
地域会議	佐久	1	1	3		1	1	8	3	3	第3回 2/21	0	
	上小	1	1	2		1	2	8	2	1	第2回 3/11	1	
	諏訪		1	2		2	1	7	3	2	第3回 3/16	1	
	上伊那	1	1	2	1	2		3	10	3	2	第3回 3/11	1
	南信州	1	2	1	1	1		4	10	3	2	第3回 3/15	1
	木曾		1	3	4			1	9	3	2	第3回 3/8	1
	松本	1	1	2	2	1	2		9	3	3	第3回 3/2	0
	大北		1	3	2	1	1	2	10	3	2	第3回 3/10	1
	長野		1	2	1	1	1	1	7	2	2	第3回 3/1	0
	北信	1	1	2	1			3	8	3	2	第3回 3/16	1
計	9	13	23	12	11	9	20	97	31	23		8	



県民会議開催状況



地域会議現地調査状況



# 7 森林(もり)の里親促進事業

信州の木振興課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

社会経済構造の変化に伴い荒廃した里山に県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘導し、森林整備や交流を通じた地域活性化を促進する。

### (2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
普及啓発活動	企業や地域への説明及びパンフレットの作成	県	622千円
	企業参加を促進するため、東京でシンポジウムを開催		334千円
計			956千円

## 2 森林の里親契約実績

(3月末見込)

年度	新規契約数(件)	契約者		年間支援金(千円)	年間森林整備面積(ha)
		企業等	地域		
H15	1	ダイードリンコ(株)	朝日村	500	20
H16	9	イオン環境財団 ほか7者	上田市 ほか7地域	10,000	99
H17	5	サントリー(株) ほか4者	塩尻市 ほか4地域	18,000	108
H18	5	タカシマヤ ほか4者	茅野市 ほか4地域	13,150	102
H19	6	(株)バンダイ ほか5者	山ノ内町 ほか4地域	16,100	50
H20	12	長野朝日放送(株) ほか11者	佐久市大沢財産区 ほか11地域	23,440	336
H21	13	長野滋賀県人会 ほか10者	岡谷市花岡区 ほか10地域	51,966	427
小計	51	47者	32市町村	133,156	1,142
H22	11	長野朝日放送(株)	飯綱町	300	
		相互印刷工芸(株)	池田町	200	
		KOA(株)	しらかば会(伊那市)	0	※労働力提供
		郵船ロジスティクス(株)	立科町	200	
		(株)アイパックス	飯田市山本地区財産区	未定	※毎年の協議
		北信地区富士通グループ	長野市	0	※労働力提供
		(特非)森のライフスタイル研究所	田之尻地域里山整備推進委員会(東御市)	0	※苗木等の提供
			長和町	0	※苗木等の提供
		(社)長野県産業廃棄物協会青年部会	坂城町南条生産森林組合	0	※労働力提供
		前田建設工業(株)	佐久市大沢財産区	600	300万円/5年
	(株)八十二銀行	下諏訪町	200		
合計	62	55者	38市町村		



シンポジウムの開催(東京都)



社員による森林整備活動

## 8 地球温暖化防止吸収源対策推進事業

森林づくり推進課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

森林整備によるCO<sub>2</sub>吸収量を評価する仕組みづくりや、吸収量の認証を行うことにより、企業等による森林整備を促進する。

#### (2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
間伐後のCO <sub>2</sub> 吸収量の評価・認証	検討結果に基づき、民間企業等の意欲を高めるため、間伐実施地のCO <sub>2</sub> の評価・認証を行う会議を開催した。	県	480千円

### 2 実施状況

平成22年度第1回目申請で申請のあった、5件（5者）について、森林CO<sub>2</sub>吸収評価認証委員会で審査・認証した。  
また、平成23年3月に10件（10者）認証の予定。

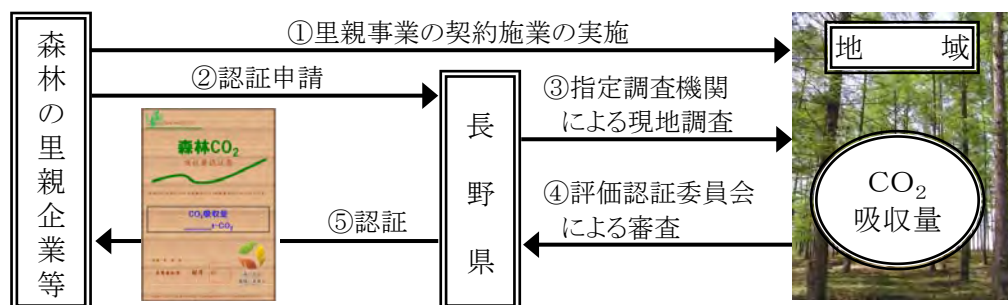


### 3 平成22年度「森林CO<sub>2</sub>吸収量認証書」の発行見込

(3月末見込)

発行年月日	企業等	地域	CO <sub>2</sub> 吸収量 (t-CO <sub>2</sub> /年)	評価対象面積 (ha)
平成22年7月1日	沖電気工業(株)	小諸市	2.8	1.31
	NTN株式会社 長野製作所	駒ヶ根市	35.1	11.49
	東海ゴム工業(株)	池田町	25.5	17.22
	長野県ホンダ会	松本市	6.5	1.25
	非特定営利活動法人浅間山麓国際自然学校	小諸市	23.8	1.34
平成23年3月予定	アイシン精機(株)	根羽村	1,115.1	151.73
	アイシン・エイ・ダブリュ(株)	根羽村		
	アイシン高丘(株)	根羽村		
	アイシンエーアイ(株)	根羽村		
	アイシン化工(株)	根羽村		
	JX日鉱日石エネルギー(株)	原村	47.1	20.02
	グローブライド(株)	須坂市	48.6	24.73
	(株)セガ	南相木村	840.2	169.70
	新宿区	伊那市	225.7	58.55
(株)安曇富士	安曇野市	8.6	4.50	
計	15団体		2,379.0	461.84

#### 【長野県独自のCO<sub>2</sub>吸収評価認証制度】



## 9 カーボンオフセットシステム構築事業

信州の木振興課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

ペレット等の木質バイオマスを利用して、CO<sub>2</sub>の削減に貢献する活動を定量的に評価する仕組みを企業等と協働して構築し、地球温暖化防止と健全な森林づくりを推進する。

#### (2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
制度確立	・システム検討委員会の開催 ・薪ストーブの方法論等の確立	県	500千円
制度試行	・システム試行・運用(ペレット・薪)		170千円
普及啓発	・シンポジウムの開催 ・カーボンオフセットシステムの普及啓発		500千円
計			1,170千円

### 2 現在の実施状況

#### (1) 制度確立

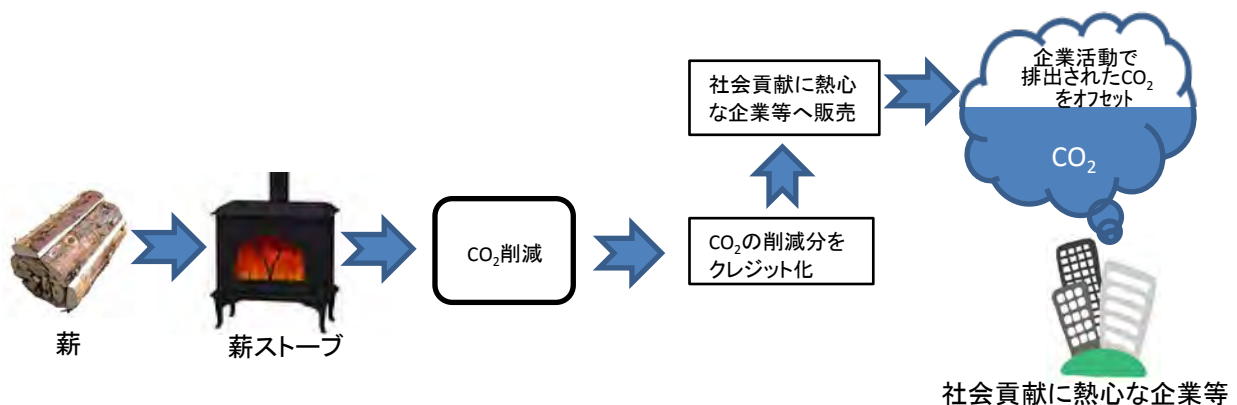
- 昨年度から検討してきた薪ストーブの方法論が5月28日にJ-VER制度に登録された。
- 県内で薪を販売している事業者の調査を実施(5月末 82者)
- 薪販売店に対してアンケート調査の実施(6月16日)
- 8月11日 第7回検討委員会を開催
- 1月28日 第8回検討委員会を開催

#### (2) 制度試行

- 10月14日薪販売店向け制度説明会の開催
- 11月26日J-VER認証運営委員会へ薪ストーブプロジェクトの申請
- 12月22日薪ストーブプロジェクトの登録
- 3月中旬CO<sub>2</sub>削減量のモニタリング報告書の提出

#### (3) 普及啓発

- 5月22日 京都市で長野県カーボンオフセットシステムの説明を実施(全国から参加者80名)
- 6月15日 諏訪東京理科大で長野県カーボンオフセットシステムの説明を実施
- 8月11日 長野県カーボンオフセット事例報告会in港区を開催(企業からの参加者30名)
- 8月31日 カーボンオフセット試行報告会in長野(参加者42名)
- 2月5日 地球温暖化防止県民大会(木質バイオマスinトイゴ)を開催(参加者300名)



# 10 木育推進事業

信州の木振興課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

里山等の身近な森林や森林資源を活用し、子どもから大人まで参加できる学習機会としての木育活動を推進し、森林づくりや県産材利用の意識の高揚等を図る。

### (2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	予算額
木育県域活動支援	県内小中学生を対象とした手作り木育コンテストの開催支援	県木材青壮年団体連合会	1/2以内	700千円
木育地域活動支援	各地域での木育推進活動(資材等譲与型、地域活動型、里山資源活用型)の支援	市町村、NPO法人等	10/10以内	7,500千円
木育推進員の派遣	各地域での木育推進活動へ指導員を派遣	県(地方事務所)	—	460千円
木育手引書等の作成	木育推進活動成果の集約	県	—	840千円
計				9,500千円

## 2 業実施状況

(3月末見込)

事業区分	地方事務所	対象区域市町村	事業主体	補助金額(千円)	活動内容	
県域活動支援	本庁執行	県全域	県木材青壮年団体連合会	700	手作り木育コンテストの開催	
	計		1件	700		
地域活動型	資材等譲渡型	上伊那	伊那市	みどりの少年団上伊那(地協)	393	交流会参加者による巣箱製作
		上伊那	伊那市	伊那市西春近支所	105	県産材を使用したすのこ製作
		下伊那	飯田市	和田小学校	150	和田小学校における内装木質化
		松本	生坂村	生坂村	499	生坂小学校における内装木質化
		北安曇	松川村	松川村	500	松川南保育園における内装木質化
		長野	長野市	信里子ども育成会連絡協議会	69	県産材を使用した養蜂用巣箱製作
		長野	須坂市	須坂市	282	県産材を使用した机・イスの製作
	小計		7件	1,998		
	地域活動型	佐久	佐久市	NPO法人信州そまびとクラブ	93	地域材を利用した木工教室の開催
		佐久	軽井沢町	NPO法人軽井沢・森の街づくり隊	500	町内のイベントでの木工教室の開催
		上小	上田市	木楽歩	500	木工教室での作品製作及び展示
		諏訪	諏訪市	神宮寺生産森林組合	100	地元企業との協働による森林教室の開催
		下伊那	飯田市	飯田市育樹祭実行委員会	100	森林教室開催
		木曾	上松町	上松町	198	地域材を利用した木工教室の開催
松本		塩尻市	塩尻市辰野町中学校組合	439	地域材を利用した中学校の内装木質化	
小計		10件	2,500			
支山資源活用型	佐久	小諸市	みすず幼稚園	300	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	佐久	小海町	佐久からまつ乾燥組合	495	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	上伊那	伊那市	伊那市公民館運営協議会	342	間伐体験及び森林教室の開催	
	下伊那	飯田市	飯田西中学校PTA	70	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	下伊那	天龍村	天龍中学校PTA	200	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	松本	塩尻市	塩尻市	700	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	北安曇	大町市	大町市	696	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
	長野	坂城町	坂城町	193	間伐視察及び地域材での木工教室開催	
小計		8件	2,996			
計		25件	7,494			
合計		26件	8,194			

**【平成 22 年度長野県ふるさとの森林づくり賞】**

## 長野県ふるさとの森林づくり賞の概要

- 趣 旨** 社会全体の共通の財産である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくことを目指し、県民の主体的な参加の下で森林づくりを進めるため制定された「長野県ふるさとの森林づくり条例」の基本理念に基づき、森林・林業の健全な発展に資するため、その振興に貢献のあった者に賞を贈り、その功績を称えます。
- 主 催 等** 長野県、長野県教育委員会、財団法人長野県緑の基金、長野県森林組合連合会、社団法人長野県林業改良普及協会、長野県林業経営者協会、長野県山林種苗協同組合、長野県特用林産振興会、社団法人長野県猟友会、長野県木材協同組合連合会、財団法人長野県林業労働財団
- 対 象 者** 県内の活動及び取組において、森林・林業の振興に貢献のあった個人又は団体等
- 審 査** 市町村長等からの推薦に基づき、表彰審査会を開催し決定します。
- 授 賞** 「ふるさとの森林づくり大賞」並びに「ふるさとの森林づくり賞森林づくり推進の部」、「同賞森林環境教育推進の部」、「同賞信州の木利用推進の部」及び「同賞長野県森林づくり県民税活用の部」の各部門賞

【平成22年度受賞者：18名】

### **長野県ふるさとの森林づくり大賞 【受賞者：1名】**

森林づくり推進の部、森林環境教育推進の部、信州の木利用推進の部及び長野県森林づくり県民税活用の部の各部門に推薦のあった者の中から、特に顕著な活動、貢献があり、その年度に最高に輝いている個人又は団体に贈ります。

### **森林づくり推進の部 【受賞者：9名】**

地域の森林づくりや優れた林業技術など、広く長野県の森林づくりの活動及び取組において貢献のあった個人又は団体に贈ります。

### **森林環境教育推進の部 【受賞者：3名】**

学校林活動や野鳥愛護活動など、学校や地域での森林環境教育推進の活動及び取組において貢献のあった個人又は団体、学校に贈ります。

### **信州の木利用推進の部 【受賞者：2名】**

間伐材の有効利用や県産材利用の優れた施設、製品の開発など、信州の木の利用推進の活動及び取組において貢献のあった個人又は団体に贈ります。

### **長野県森林づくり県民税活用の部 【受賞者：3名】**

手入れの遅れている里山での間伐の推進、地域固有の課題に対応した森林づくりの推進など、長野県森林づくり県民税を活用した活動及び取組において貢献のあった個人又は団体、学校に贈ります。

## 平成 22 年度長野県ふるさとの森林づくり賞 受賞者

賞名	受賞者名	住所・所在地
ふるさとの森林づくり大賞	岡谷市 花岡区	岡谷市

### 【森林づくり推進の部】

賞名	受賞者名	住所・所在地
長野県知事賞	千葉 彬司	大町市
長野県緑の基金理事長賞	稲邊 謙次郎	伊那市
	広津自治会	池田町
長野県森林組合連合会長賞	半過自治会	上田市
長野県林業改良普及協会会長賞	特定非営利活動法人 信州そまびとクラブ	佐久市
長野県林業経営者協会会長賞	菅沢 廣人	大町市
長野県山林種苗協同組合理事長賞	古畑 一巳	山形村
	笹岡 洋一	野沢温泉村
長野県特用林産振興会長賞	該当者なし	
長野県猟友会長賞	小林 光良	小川村
長野県林業労働財団理事長賞	該当者なし	

### 【森林環境教育推進の部】

賞名	受賞者名	住所・所在地
長野県知事賞	JX日鉱日石エネルギー株式会社	東京都
長野県教育委員会賞	若林 正廣	上田市
長野県緑の基金理事長賞	特定非営利活動法人 矢作川源流の森ねば	根羽村
長野県猟友会長賞	該当者なし	

### 【信州の木利用推進の部】

賞名	受賞者名	住所・所在地
長野県知事賞	川上村(川上中学校の建設)	川上村
長野県木材協同組合連合会理事長賞	南箕輪村(南原保育園の建設)	南箕輪村
長野県森林組合連合会長賞	該当者なし	

### 【長野県森林づくり県民税活用の部】

賞名	受賞者名	住所・所在地
長野県知事賞	氏乗里山整備組合	喬木村
	一期会	塩尻市
	特定非営利活動法人 千曲の森	千曲市

(敬称略)

## 【長野県森林づくり県民税活用の部】

<b>賞 名</b>	長野県知事賞		
<b>受賞者名</b>	氏乗里山整備組合	<b>住所</b>	下伊那郡喬木村
<b>&lt;功績事項&gt;</b>			
<p>氏乗区は約 70 戸、約 200 人から構成され、人口の減少や高齢化に伴い、耕作放棄地や手遅れ林分の増加が著しい地域です。</p> <p>このため、当区ではいち早く「氏乗里山整備組合」を立ち上げ、長野県森林づくり県民税を活用して「地域で進める里山集約化事業」と「みんなで支える里山整備事業」に取り組んでいます。</p> <p>事業の実施にあたっては、森林組合等に任せきりにするのではなく、地域住民が一体となって自らが集約化、間伐等の施業を実施し、冬期間の雇用確保対策とするなど、将来の地域づくりを見据えた取組を行っています。</p> <p>平成 20 年度からの 5 年間で区の全ての里山を整備する計画の中で、これまでに約 100 ヘクタールの間伐を実行していますが、地域活力の底上げや獣害対策も視野に入れた取組として村内他地区への波及効果も表れており、地域における模範的な取組となっています。</p>			

<b>賞 名</b>	長野県知事賞		
<b>受賞者名</b>	一期会	<b>住所</b>	塩尻市
<b>&lt;功績事項&gt;</b>			
<p>当団体は、平成 15 年度林業体験講座の受講修了者で構成される団体であり、平成 19 年度から施業を放棄している朝日村古見地区の森林所有者から個別に森林施業同意書を徴収し、間伐を主体とする森林整備を進め、里山林の機能回復を図っています。</p> <p>平成 20 年度からは、長野県森林づくり県民税を活用して「地域で進める里山集約化事業」と「みんなで支える里山整備事業」を導入して、これまでに約 65ha の里山整備を推進しており、地域の中核的な森林整備の担い手として注目されています。</p> <p>また、森林税活用事業以外にも、緩衝帯整備及び電気柵設置等の獣害被害対策を重点的に進めているほか、各種公募事業を活用して、公民館と協働した間伐・炭焼き・クラフト体験、間伐材を利用するための拠点施設の整備などに取り組んでおり、地域住民に身近な里山に関心を持たせ、里山整備の重要性について理解を深める普及啓発活動にも幅広く取り組んでいます。</p>			

<b>賞 名</b>	長野県知事賞		
<b>受賞者名</b>	特定非営利活動法人 千曲の森	<b>住所</b>	千曲市
<b>&lt;功績事項&gt;</b>			
<p>当団体は平成 20 年 1 月に設立され、発足した当初から長野県森林づくり県民税を活用して「地域で進める里山集約化事業」により、これまでに手入れの遅れていた千曲市の里山を中心に 500 名を超える森林所有者が所有する森林約 265 ヘクタールを集約化して、間伐の推進に寄与し、その活動は地域住民に大きく評価されています。</p> <p>また、「みんなで支える里山整備事業」による間伐も実施しており、これらの取組を通して、忘れかけていた山への関心が地域住民や森林所有者に浸透しました。</p> <p>また、森林税活用事業以外にも、高校生に対する森林環境教育、地域住民を対象とした森林林業フォーラムの開催、野生鳥獣対策としての里山の竹林整備、みどりの相談窓口の設置等による山林所有者からの技術相談、森林(もり)の里親促進事業への参加促進を図るための活動、イベントでの間伐材利用製品の販売など、幅広い活動を展開しています。</p>			